

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日  
平成 28 年 3 月 11 日

事務事業名		真壁高上町駐車場管理運営事業				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続	新規	事務事業No.	050302000783
		総合計画の施策名				単独/補助	単独	所属課	060201
		0503 観光の振興				主要事業	対象外		都市整備課
政策体系		政策名				市長マニフェスト	対象外		
		05 魅力と活力のある産業社会づくり				未来PJ事業	対象外	グループ	
		03 観光の振興				合併建設計画事業	対象外	整備・管理G	
		02 観光資源の充実・開発				事業期間			
		財務会計上の位置付け				単年度繰返し (年度~)			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	08	04	03	01	00	駐車場事業		
法令根拠 桜川市真壁高上町駐車場の設置及び管理に関する条例									
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)									

手段	① 事務事業の概要 (事務事業の全体像)		② 担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	<p>真壁高上町駐車場は、真壁地区の市街地にあり、年間を通して歴史的町並み見学や真壁のひなまつり見学で多くの観光客が利用する駐車場である。この駐車場の公衆トイレの管理、花壇の整備、清掃等を真壁高上町駐車場管理組合に委託して維持管理に努めている。</p> <p>駐車場収入は、ひな祭り期間が最も大きい。</p>		<p>通常は、施設の維持管理、緊急時対応、雛祭り期間の立哨施設に関する契約事務の遂行、駐車場内公衆トイレの清掃管理、花壇の整備、清掃等維持管理を行う。</p> <p>26年度からは、ひなまつり期間の後半をバス専用駐車場にしてバスだけの駐車とした。</p>	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
① 手段 (担当者の活動内容)	④ 活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
通常は、施設の維持管理、緊急時対応、雛祭り期間の立哨施設に関する契約事務の遂行、駐車場内公衆トイレの清掃管理、花壇の整備、清掃等維持管理を行う。	駐車場の利用台数 (普通車)	台	2,988.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	駐車場の利用台数 (中型車)	台	64.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	駐車場の利用台数 (大型車)	台	150.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
駐車場を利用する市民	桜川市の人口	人	43,190.00	42,444.00	42,048.00	41,652.00	41,256.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③ 意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥ 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
日常で市民が安全で快適に利用してもらうようにする	イベント中以外でも利用している台数の割合	%	17.98	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定総投入量		
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0	
		その他	千円	1,185	0	1,588	1,588	1,588	0
		一般財源	千円	260	1,441	0	0	0	0
	事業費計 (A)	千円	1,445	1,441	1,588	1,588	1,588	0	
人件費	正規職員従事人数	人	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人	3.00人		
	述べ業務時間	時間	458.00	462.00	450.00	450.00	450.00		
	人件費計 (B)	千円	1,329	1,340	1,305	1,305	1,305		
トータルコスト (A)+(B)		千円	2,774	2,781	2,893	2,893	2,893		

事業費の内訳	27年度事業費 実績 (千円)			28年度事業費 予算 (千円)		
	11 需用費	227		11 需用費	230	
	13 委託料	1,148		13 委託料	1,274	
	14 使用料及び賃借料	66		14 使用料及び賃借料	84	
		合計	1,441		合計	1,588

(4) 当該年度の実施内容		28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要事業</li> <li>・市長マニフェスト</li> <li>・未来PJ事業</li> <li>・合併建設計画事業</li> </ul>				

事務事業名	真壁高上町駐車場管理運営事業	事務事業No.	50302000783	所属課	都市整備課
-------	----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	
この駐車場は、歴史的町並みが多く残る真壁地区の中心地にある。地区内には広い駐車場がなく、街並みを散策に訪れる人が多くなり、地元商店会からの要望もあり駐車場が整備された。以後管理事業が開始された。駐車場が整備され、公衆トイレも整備となり、地元商店会の協力もあって安全で快適に利用できているが、ひな祭り期間については、大型バスでの来訪者の増加によりトイレ利用者が溢れ苦情が多い。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?	
来訪者、市民より更なる維持管理を進めてほしいとの要望がでていますが、現在管理委託をしている組合員も高齢になりつつ、いつまで管理を出来るかわからない旨の話があり、今後の管理委託についても検討してほしい旨の意見がでています。ひな祭り実行委員会で用意した駐車場と料金の格差があり統一してほしいとの意見がある。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	
	平成28年度より駐車料金を、普通車500円、中型車1,000円、大型車2,000円に改定する。

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	来訪者が安全で安心して駐車できる場所を提供することは、住環境の整備と結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	不特定の利用者、地域住民の方が利用しているので市で管理するのが妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	普段は空きスペースが多いため、利用者の増加を図ることが出来る。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	維持管理を廃止すると、トイレや駐車場が清潔でなくなり影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	具体的な手段、事務事業名
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	ひなまつり期間中・登録文化財の来訪者も多いことから削減余地がないが、ひなまつり期間中の料金徴収業務は、進入口を1つにすることで1/2に出来る。業務も入出庫台数を把握しやすく、又何よりも歩行者の安全が確保し易い。場内誘導もし易い。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	多くの地域住民が利用する管理事業であり、不公平ではなく適正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨ ひなまつりの時期における混雑時の利用において、事故等がないようボランティア等との連携を図り安全な管理に努めていく。管理組合の高齢化が進んでいるため、世代交代も含めた今後の管理について考える時期にきていると考える。ひなまつりの後半をバス専用にしたが、料金が従来のままなので大幅な収入減となったが、H28年度から料金の改定を行う。																						
③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 今後の事業の方向性																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 料金の金額設定と条例改正		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果																						
		コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) B: 継続(改革改善を行う) C: 終了、廃止、休止 D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>